

2012年5月12日

西名慧史（17期）

2011年度茨城大学OLDオフィシャル活動報告

1. 就任に至る経緯

OBとなった後も茨城大学に在学するというので、現役生との相談や指導、練習会などの支援を依頼されました。現役生が掲げた目標としては、ミドルセレを通過する、インカレリレーで男子は去年の順位を上回る成績を残す、大会後はアナリシスを提出することでした。

2. 活動報告

2011.06 第32回東大OLK大会	2011.11 インカレロング
ロングセレ対策練（OLK主催）	2011.12 ミドルセレ前練習会
関東学連ロングセレ（代理：鍋谷）	関東学連ミドルセレ
2011.07 紫陽花合宿	2012.03 インカレ前合宿（部内セレ3戦目）
2011.09 夏合宿	インカレミドル&リレー

練習会の運営に関して、前期はメインレースの準備、後期は現役生の指導を重点的に行いました。アナリシスの添削は、地図に自分のルート図を描いて文章に起こす従来の方法です。キャンパスが分かれているので水戸の人は直接会うことはできませんが、電子メールを介して地図と反省文を送ってもらいました。

3. 結果

- ・ミドルセレは通過ならず、学校枠で男女共に選手権Bクラスへ出場
- ・インカレリレー男子選手権クラスは19位

リレーは順位についている中では最下位と厳しい結果に終わりました。一年間の集大成としては妥当であると思います。やはり順位を上げるには普段の練習（走り込みや地図読み）と大会や練習会への参加、そして復習が重要であると感じました。

アナリシスの提出状況は良かったものの、後期になり呼びかけを怠ったことで自然となくなってしまいました。私自身も上手く書けたものではないのですが、徐々に感想文の域を脱出してほしいと感じました。部室から発掘した八尋さんの『早くなるための反省』の方法を現役生に渡してあるので、今後は分析に則った反省を期待します。

運営に関して、ミドルセレ前練習会とインカレ前合宿ではメインレースの試走（兼ポスト確認）を1人だけにして残りのOBを現役生の指導に回しました。夏合宿までは指導面で全く関われなかったことを問題に感じていたので、コース設計で手抜きをすることになりましたがこの方法をとりました。しかし、オフィシャル報告をする当の私が試走に回り現役生の練習風景を全く見られなかったのは、現役生の実力を知っておく意味でも良くないと思いました。自身で進めた方が早いのは承知していますが、練習会当日の運営責任者は別の人（サブオフィシャルや平OB）に委託した方が良いと思います。

4. まとめ

練習会や合宿に来ていただいたOBの皆様には深く感謝申し上げます。運営責任者として優柔不断で、前準備や現地での対応が疎かになってしまうことがありましたが、皆様の支援で乗り切ることができました。

昨今のOLDの競技レベルが下降気味であることに不安を拭えません。それは当然、現役生が積極的に練習に取り組んで大会に参加することが不可欠ですが、加えてOBからの指導も重要であると感じました。練習会ではメインレースの運営よりも現役生について回って指導し、技術力を上げるべきだと思います。願わくは試走タイムを脅かすくらいだと楽しく見守れます。

最期になりましたが、一年間オフィシャルを勤めさせていただきありがとうございました。オリエンテーリングが好きであり続ける限り、大会や練習会にも参加していきたいと思います。よろしく申し上げます。